

ラポールで能楽体験！！



つなぐ、つながる
横浜能楽堂
Yokohama Noh Theater

横浜能楽堂 バリアフリー ワークショップ



横浜能楽堂は令和8年まで改修工事のため休館をしています。
その間は「つなぐ、つながる」をキーワードに
横浜市内18区のさまざまな場所で公演や講座を開催しています。
横浜能楽堂では毎年3月に「バリアフリー能」を開催していますが、
その関連イベントを今回は、横浜ラポールで「ラポールで能楽体験！
横浜能楽堂バリアフリーワークショップ」として開催します。
能の動きを体験するほか、能舞台の模型を触ったり、
衣装や楽器・能面を見たりすることができます。

11/4 (月・祝) 11:00～12:00 14:00～15:00 **11/5 (火) 11:00～12:00**

*受付は各回30分前から *各回とも内容は同じです

会場：**横浜ラポール 2階 ラポールボックス**

講師：葛野りさ、武田伊左（能楽師シテ方宝生流）
参加料：無料 *申込が必要です
定員：障がいのある方とご家族・付き添いの方
各回20組 *申込先着順
サポート：手話通訳や舞台模型などのさまざまな
サポートをご用意します。
必要なサポートを教えてください。
*当日は動きやすい服装でお越しください。



葛野りさ 武田伊左

【お申込方法】

申込期間：9月24日(火)～10月22日(火)
申込先：横浜ラポール 文化事業課
ファックス：045-475-2053
メール：rapo-bunka@yokohama-rf.jp



↑
メールでのお申込みはこちらから

申込みの際に以下をご記入ください
①参加希望日時 11月 日 時の回
②参加する方の氏名(ふりがな) ③ラポール利用者カードNo.(あれば)
④年齢 ⑤障書の有無と内容 ⑥付き添いの人数
⑦郵便番号 ⑧住所 ⑨電話(FAX)番号 ⑩必要なサポート、配慮

バリアフリー能とは

横浜能楽堂では2000年より、障がいの有無にかかわらず様々な方が一緒に能楽を楽しめる公演「バリアフリー能」を毎年開催しています(休館中のため、現在はお休みしています)。無料の介助者チケット、公演時途中入退場自由、点字チケット・チラシ、能舞台の触図、副音声、字幕配信、手話通訳、詞章(台本)の事前送付など、様々な方にお楽しみいただけるように各種サポートをご用意。事前にサポート付きで能舞台と楽屋を見学できる「バリアフリー施設見学会」も行っています。

撮影：神田佳明



お問い合わせ

OTABISHO 横浜能楽堂

T E L 045-263-3055
(11:00～18:00)

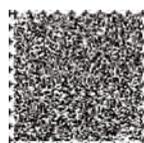
メール nougaku@yaf.or.jp

横浜ラポール文化事業課

T E L 045-475-2055 (9:30～17:00)
F A X 045-475-2053

メール rapo-bunka@yokohama-rf.jp

主催：横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
共催：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール(社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団)
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



Uni-Voice



